

環境と健康

青木初代理事長を偲んで



昨年十一月二十一日午後五時十五分、青木秀信初代理事長が享年八十七歳で御逝去されました。氏は生涯をかけて公衆衛生活動と当協会の発展に尽力され、その功勞・功績に対して昨年十一月、公衆衛生功勞として叙位叙勲「従六位旭日双光章」の受章が決定しました。生前の功績・功勞への敬意を込めて、故人の生涯を振り返ります。

戦後、私たちの生活環境は誠に劣悪でありました。そのために、コレラ、赤痢などの伝染病が蔓延し、昭和二十一年から昭和二十三年までの三年間に全国での死者数は六万二千人をかぞえ、広島県でも一千八百人という多くの県民が伝染病により命を落としました。この事態に対応し、県知事を先頭に生活環境改善のため必死の努力を傾けてこられ、その中心となったのが青木初代理事長でした。

昭和二十六年から始まった「蚊とハエのいない郷土建設運動」を通じて、公衆衛生活動に取り組み、県内の全市町村公衆衛生推進協議会の結成をはじめ、その組織づくりを指導し、公衆衛生活動の制度化促進に努めました。

そして、昭和三十一年、県内の公衆衛生推進協議会が結集した社団法人広島県地区衛生組織連合会(県衛連)の設立時には、関係者や関係機関への理解を得るため昼夜を問わず東奔西走され、以来、県衛連の運営責任者として尽力してこられました。

この間、環境と健康のコミュニティ活動を住民自らが実践する活動体系の確立を図り、地区組織活動を支援する事業活動を推し進めてこられました。

設立の当初は自主財源もなく、県衛連の組織基盤は脆弱であり、県の施設を借りて転々とし、費用は役員が自弁するなど、当初の資金面での苦労は大変なものでした。公衛協活動の財源づくりのため、昭和三十五年には県内全世帯の協力を仰ぎ、公衆衛生活動資金募集を目的に「健康感謝金運動」をスタートさせ、この募金活動は平成二十三年で第五十二回となり、地域コミュニティの公衆衛生向上に役立てられています。

また、県衛連の経営を継続的に維持するため、昭和三十八年には現在の健康科学センターの前身となる衛生検査センターを開設し、経営基盤を確立するための資金づくりに注力されました。

さらに、昭和四十五年には、現在の環境生活センターの前身である公害研究センターを開設し、そのときどきの時代の公衆衛生ニーズに対応し、関係者や関係機関との調整に腐心しながら、安定的な財源確保と組織の充実に努めてこられました。

そして、昭和四十九年には事業の拡大に対処し、現在の所在地である中区広瀬北町に広島県公衆衛生会館の建設を手かけ、資金面で大変な苦労をされながらも、県、市町村、公衛協をはじめ関係機関の協力を受けて、これを完成させました。

その後、平成七年には県衛連を発展的に解散し、時代の要請に応じた臨機応変な組織で持続的発展が果たしやすい組織として、財団法人化を強力に推し進められ、現在の財団法人広島県環境保健協会(環保協)を設立し、その初代理事長に就任されました。

このように故人は、当協会の設立時から実質的な運営の舵取りをされ、生涯を通じて昼夜を問わず、ためめ努力を傾注され、当協会の発展に寄与された最大の功勞者です。私たちは、故人の志を受け継ぎ、これからも公衆衛生の向上に努力して参りたいと考えております。

今日の財団法人広島県環境保健協会の礎を築かれた功績に心からの敬意を表すると共に、御冥福をお祈りいたします。



昭和三十年代の基礎研修。住民活動の礎を築いた(上)、ブロック協議会で活動資金について議論。健康感謝募金が生まれた(中)、昭和三十八年衛生検査センターを開設し、寄生虫卵検査を展開(下)

昭和四十年代、公害研究センターに完成した微生物検査室(上)、昭和四十九年、現在の所在地に公衆衛生会館が建設された(下)

食品のプロとしての社会的責任

食の安全・安心―CSR(企業の社会的責任)の実践が求められている今日では、食品関連企業がそれを意識しないことの方がむしろ不自然であろう。原発事故以降は食品の安全性確保に取り組む企業の姿勢を強く意識するようになったという消費者も多い▼「食品企業としての誠意ある姿勢とは何か」を議論する上で、消費者の期待に背く行為は、企業のモラルの欠如のみで説明しきれないことには注目すべきだ。食品の安全性をめぐる企業事件や騒動を振り返ってみると、食のプロフェッショナルとしての知識や高い意識が仇となる事例が目立つのである▼二〇〇〇年に起きた大手乳業会社による食中毒では、同社の工場が社内の規定に違反し、衛生基準を満たさない脱脂粉乳を原料として

他工場に出荷したことが原因とされているが、なぜこんなことが起きたのか。その背景を、食品を扱う職業人としての自負、という視点から紐解いてみると意外なことがわかる。安全性に疑いのある製品の出荷という行為は、食品を扱うプロだからこそ、加熱殺菌の工程で大腸菌の毒性は消えると過信してしまったことや、生乳を一滴たりとも無駄にしないという同社の伝統的な組織文化が背景となっていたのである▼「プロだからこそ」安全性と便益のバランスや限界を熟知しているという企業の自負、「プロだからこそ」家庭よりも厳しい安全管理の下で食品を提供しているだろうという消費者の意識。この「会社の論理」と「社会の論理」の違いを丁寧に、かつ複層的に捉えることからCSR経営は始まるのではないか。

(広島経済大学准教授 榎田智子)

環境と保健の未来をめざして

財団法人 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号 (広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表]

FAX:082(293)1520

かんほきょう

検索



低炭素社会・脱温暖化のまちづくりをめざす

地域のシンボリックな一品披露

脱温暖化センターひろしまでは、十二月十日に「広島県と共催で、ひろしまわが町の温暖化対策第五回「エコレシビ」オーディション」を広島J Aビルで開催。

委員が審査員を務め、感想や激励の言葉を贈った。さらに、今年度から環境省補助事業としてスタートした「コンソーシアム事業」の中間発表も行った。(三記事に掲載)

脱温暖化に向けて日頃から取り組んでいる活動を共有することで活動の環を一層広めることを目指して実施しており、今回で五回目の開催となる。

今回、県内の地球温暖化対策地域協議会や地球温暖化防止活動推進員を中心とするグループなど、十四団体が出場。十五の事業について、活動の概要や成果、将来ビジョンなどをプレゼンテーション形式で発表した。各団体とも、パワーポイントや映像を使って説明する他、オリジナルキャラクターを装って寸劇を行ったりパフォーマンスを取り入れるなど、工夫を凝らしたユニークな発表がなされ、会場は大いに盛り上がった。また、それぞれの発表に続き、脱温暖化センターひろしまの運営

最後に、審査員による審査および一般投票により「グランプリ」「審査員特別賞」「優秀賞」が選出された。グランプリは「大崎上島けんこう文化の島づくり協議会」が選ばれ、梅澤恵子会長は「これまで地道に続けてきたことが評価されてうれしい。地域のみんなが協力してくださったことに感謝しつつ、これからも継続して頑張っていくことと意欲がわいた」と喜びを語った。

「グランプリ」と「審査員特別賞」は審査員による審査および一般投票の結果により選出。「優秀賞」は一般投票数の最多団体が受賞。



展開した省エネ診断の内容を報告する広島市地球温暖化対策地域協議会のメンバー

「エコレシビ」オーディション
主催：脱温暖化センターひろしま(財)広島県環境保健協会 広島市

診断展開方法
・エコ商品など環境にいい商品の紹介
・診断・説明用にグッズの現物展示
・後に喜ばれる粗品の提供
・団体との連携・協力による診断回数の増加

事業の実践により、CO₂の削減効果を分かりやすく説明する梅澤会長

尾道市公衆衛生推進協議会
「みかんの皮で冬の生活をぽかぽかきれいに」
冬に消費が増えるみかんに注目し、食べた後の「皮」を



「エコレシビ」オーディション出場団体の紹介

※発表順

団体名 (★は奨励賞受賞)	取り組み事業名
広島市地球温暖化対策地域協議会 ★	草の根省エネ診断事業
町づくり脱温暖化やすうら	安登地区 CO ₂ 削減大作戦
府中町脱温暖化市民協議会 (緑の仲間づくりプロジェクト) ★	環境家計簿推進事業
脱温暖化笑きたひろ I	集まれ! エコで団らんプロジェクト
福山北部脱温暖化地域協議会	ふくきた発 家庭の省エネ 2ヶ年計画
尾道市公衆衛生推進協議会	みかんの皮で冬の生活をぽかぽかきれいに
エコINNくろせ ★	いきいき黒瀬の土づくりプロジェクト
布野の食と脱温暖化を考える会 ★	育てよう たくましい布野っ子
脱温暖化ネットおんど ★	瀬戸の平安絵巻
海田町地球温暖化対策地域協議会 (かいた緑のネットワーク)	緑のカーテンづくり事業
脱温暖化プロジェクトせら	世羅の七種(ななくさ)物語(ものがたり)
地球温暖化対策はつかいちさくら協議会 ★	海・山・島をめぐるエコcaféキャラバン2011
脱温暖化笑きたひろ II	第2回笑コ8カ条実践 ウォーキングと旬(瞬)を楽しむ会
くれ環境市民の会	自販機市販飲料PETから考える脱温暖化啓発パートII
大崎上島けんこう文化の島づくり協議会	アイドリングストップ啓発事業

みかんの皮の使い道についてユニークなアイデアを紹介し、実践を呼びかけた。

相当量の電力を消費する自動販売機の利用を見直し、手作り飲料やおいしくて安全な水道水を利用するべく、イベントでの啓発活動やアンケート形式の意識調査を実施。ペットボトルや缶、バック飲料など容器ごみの減量及び、リサイクルを推進することで、環境にやさしい生活スタイル「自販機市販飲料からマイボトル」への転換を促した。

「エコレシビ」オーディションに一回目から連続出場し、長

活用するアイデアや昔の知恵を募集。集まったアイデアや知恵は、広報誌などを通じて紹介するとともに、水分を多く含んだ生ごみを燃やす燃料を減らして、CO₂削減に寄与し、脱温暖化につなげる。

「みかんの皮」という身近なものテーマに挙げ、誰でも楽しめるようにしながら温暖化対策に貢献できるとともに、今後、温暖化対策を進める上で参考

「エコレシビ」オーディションに一回目から連続出場し、長



「エコレシビ」オーディションに一回目から連続出場し、長



「エコレシビ」オーディションに一回目から連続出場し、長

「エコレシビ」オーディションに一回目から連続出場し、長

「エコレシビ」オーディションに一回目から連続出場し、長

東部地区の検査受付は、支所でも行います!

食品検査・衛生検査・飲料水検査・環境検査など

【受付時間】月曜日から木曜日 8:30~17:30

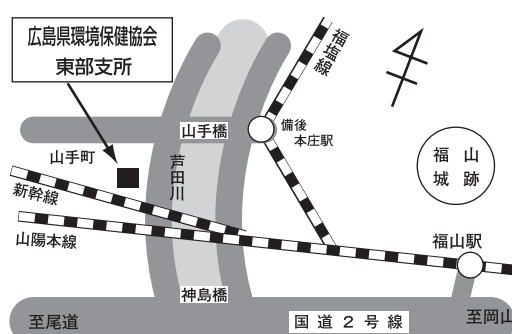
財団法人 広島県環境保健協会

東 部 支 所

〒720-0092 福山市山手町5-32-26

TEL 084-952-0007

FAX 084-952-0009



省エネルギー、緑化、アイドリングストップに挑戦

など...



究極の再利用で着物を肥料に 『もったいない』の精神で

② 主役は住民・事業者

県内では、各市町の廃棄物関連の行政を担当されている方々のご尽力により、ごみの減量化やリサイクルの推進に向けてさまざまな取り組みや啓発が実施されています。しかし、それらを実行するのは、ごみの発生現場にいる住民と事業者であり、循環型社会の実現に向けて、非常に重要な役割を担っています。シリーズ第二回では、住民と事業者が主役となる先進事例をいくつか紹介します。

全国的な取り組みで、誰もが知るようになったレジ袋の削減は、県内でも、袋の有料化やポイント制による優遇措



ひろしま地球環境フォーラムのごみ減量・リサイクル推進マスコット「まったん」

置を設けるお店が増え、取り組みが浸透しつつあります。お店で売られている野菜や果物、魚などは、ひと昔前は、トレイに載せてラップをかけて売られていましたが、最近では、並べられた商品の中から必要な数を取り出して、ばら売りするお店も多くなってきました。

また、焼酎の量り売りも見受けられます。容器を持参し、中身（焼酎など）を詰めて持ち帰る方法です。これらについてはお店（事業者）の協力も必要です。

手つかず食品や食べ残しの削減も、大きな効果が期待できます。また、賞味期限切れが近い商品を、あえて購入する方もおられます。

ごみの大部分を占めている生ごみを減らす取り組みとしては、家庭の「生ごみ処理機」で処理した「生ごみ乾燥物」を野菜と交換する取り組みが県内でモデル的に実施されています。

蛍光灯をLED照明に変更する取り組みは、省エネによる地球温暖化防止効果が高く、家庭や事業所でできる簡単な取り組みとして広まっています。この取り組みは、循環型社会の構築にも寄与しています。いわゆる長持ちする製品を購入し、長く使用することは、廃棄物を減らす効果があります。

ごみを減らし、リサイクルするアイデアはまだ多くあると思います。戦中・戦後の資源が乏しく、物を大事にしていた時代を苦勞して生活されてきた年代の方々、再利用、再利用を繰り返して、結果的にごみを少なくするアイデアをお持ちです。例えば、着物です。着物↓古着↓使える部分で着物を作る↓おしめ↓ぞうきん↓焚き付け↓灰↓洗剤や肥料・・・究極の再利用です。この知識の源は、日本特有の『もったいない』の精神に尽きます。商品を購入する時や不要なものを捨てる時など、『もったいない』の言葉を思い出して、循環型社会に貢献しましょう。

（環境保全課 田中日出夫）

エコカンパニーの取り組みの概要 ～ひろしま環境大学の事例発表から～

環境カウンセラーひろしまが主催する「平成二十三年度ひろしま環境大学 第五回講座」（一月二十一日開催）で、エコカンパニー（環境に配慮した活動に取り組む事業者）の事例発表会を行った。各社の取り組みを紹介する。

（文責：事務局）

有限会社 セイエン

わが社の環境活動への取り組み

◆取り組みの概要・特徴

自動車部品などのパイプを主に造っており、他社にはできない特殊な技術で生産性の向上と省エネ・省資源を実現している。取引先の要請により、エコアクション21の認証取得に取り組み、エネルギー

ーや廃棄物の抑制に効果を上げています。通い箱の導入による梱包材の削減や節水コマの設置などによるこまめな節水、ごみの分別徹底などにより、確実に省エネ・省資源が達成でき、なおかつ生産性の向上にもつ

◆会社概要◆

昭和三十六年創業、昭和四十三年に有限会社設立。従業員三十人（海外からの実習生含む）。自動車および機械用金属配管部品の製造。平成二十二年にエコアクション21を取得。
【ホームページ】<http://seien21.com/>

ながった。今後も安全で働きやすい職場づくりをすめ、生産性の更なる向上と省エネ・省資源に取り組む。



事例発表する関屋憲二氏

◆取り組みの概要・特徴



事例発表する番野哲夫氏

「地域社会から信頼される会社」を経営理念に掲げ、地域・地球環境保全にも取り組んでいる。広島ガスグループは、環境負荷低減に寄与する製品・サービスの提供により、広島県内の約42万2千件のお客様先（家庭・事業

株式会社フレスタ

フレスタの環境活動 ～スーパーマーケットにできること～

◆取り組みの概要・特徴

事業活動の環境面での課題（生ごみが出る、資源を使うなど）を解決する重要性を認識し、社内に仕組みを作り運用していくため、エコアクション21を導入。「環境負荷の見える化」「環境教育の継続」などを行い、本業で環境負荷の低減に取り組んでいる。



事例発表する重村俊幸氏

オリジナル環境配慮商品「Bimi Smile」ブランドを販売し、安心・安全・環境の視点でお客様のライフサイクル提案を行っていききたい。（発表者：品質管理室 重村俊幸氏）

◆会社概要◆

明治20年に創業し、昭和26年10月1日に会社設立。平成23年に創業124周年を迎えた。従業員4,027名。食料品および日用品を販売。平成21年にエコアクション21を取得。
【ホームページ】<http://www.fresta.co.jp/>

◆受講者の声

地元スーパーのエコに対する取り組み姿勢がよくわかった。いつも店を利用しているが、意識することのなかった部分や何となく感じていた部分の話が聞けて、有意義だった。

◆会社概要◆

昭和45年7月創業、従業員103名。被覆アーク溶接棒、 그리스フィルタ一製造業。平成17年エコアクション21を取得。
【ホームページ】<http://www.kobelco.co.jp/index.html>

◆取り組みの概要・特徴

神戸製鋼グループは、環境経営として取り組んできた活動を生物多様性の視点で整理した「生

株式会社神戸製鋼所 西条工場 エコアクション21を活用した 環境活動

物多様性指針」を独自に策定。また、環境に配慮した製品を開発した部門や、地道な環境活動を実施している事業所・グループなどを表彰する制度があり、従業員一人ひとりの意識の向上を目的として環境家計簿活動も行っており、モチベーションを高めている。

西条工場では、生物多様性の視点で具体的にどのような取り組みを行っていくか、今後検討・実践していく。（発表者：環境管理担当 戎田健一氏）



事例発表する戎田健一氏

◆受講者の声

大企業の一部の事業所でもしっかりと環境への取り組みが行われており、すばらしい。大企業も生物多様性の保全に取り組んでいることが印象に残った。

広島ガス株式会社

広島ガスの環境への取り組み

◆会社概要◆

明治42年10月創業、従業員656名。ガス事業（都市ガス・プロパンガス）、ガス器具の販売、液化天然ガスの販売。平成11年（廿日市工場）・平成13年（備後工場）・平成21年（東広島製造所）にISO14001認証取得。
【ホームページ】<http://www.hiroshima-gas.co.jp/index.htm>

者）での二酸化炭素排出量の低減を図り、特にガスコージェネレーションシステムを活用した製品の普及に力を入れている。

地域環境保全にも積極的に取り組み、小学校などへの出前授業や地域環境イベントへの参加、工場見学の受け入れなどを行っている。（発表者：広報環境部 番野哲夫氏）

◆受講者の声

新型のガス機器を紹介するときに、売り上げよりもガス使用量が削減されることを強調されたのが印象的だった。

燻製器・燻製の作り方

①ダンボールを用意。ジュースのダンボールなど縦に長いものが良い。



準備物一式

②箱の下方にアルミの皿を出し入れするための扉をつくる。



ダンボール箱にチップ取出し口を開ける

③箱の上部に串を刺し、網を置いたりひもが吊るせるようにする。



アルミホイルでチップの皿を作る

④スモークしたい食材を網に並べたり、ひもに吊るしたりする。

⑤アルミ皿にチップを入れ、チップに火をつけ、箱に入れる。



2時間ほどで完成！

⑥扉を閉め、火加減を見守る。途中、煙の出が悪いようなら火の着きを確認する。

燻製とは、肉や魚などの食材を煙で燻すことで殺菌し、

【燻製】

昔は保存性・今は香りと旨さを求めて

日帰りイベントで手作り温薫



③ くんせい 燻製・山焼き

保存性を高めた食品のこと。人々は、『いかに食材を長持ちさせるか』に工夫を凝らしてきました。諸説ありますが、燻製の原型は古代ローマ時代までさかのぼるようです。現在では、冷蔵庫が普及して食材の保存が容易になり、燻製に求めるのは『独特の香りと旨さ』に変化しています。今回紹介するのは、手順を簡略化して、日帰りイベントで実施できるように工夫し、かつ、身近な道具を使用した手づくり燻製器による『温薫法』です。温薫法は、三十度〜八十度で二〜五時間ほどで燻製を作る方法です。

準備する道具は、段ボール箱、串、金網、たこ糸、アルミ皿、スモークチップ。スモークチップは、ホームセンターやアウトドア用品店で容易に入手できます。チーズやウィンナーは、そのまま網やひもに吊るすと、二時間もすれば立派な燻製の完成です。肉や魚などは、調味料で下味をつけ、事前に火を通してあげば、完成までの時間を短縮できます。ベーコン・ハム・ゆで卵・ホタテ・エビなど、さまざまな食材で挑戦してみてください。

市町村合併を控え、地域の活力低下が懸念される中、住みよい地域社会を形成するため、公衆衛生推進協議会、社会福祉協議会、体育協会などが手を組み、平成十六年に組織された。市公衛協では、十八年度

公衛協

ア・ラ・モード

② YOU愛SUNこうち【ウォーキング】

平成二十三年十一月十六日、東広島市河内町で「白山（しらつちやま）ウォーキング」が開催され、地元住民十五人が参加した。主催は、地域住民自治組織「YOU愛SUN（ゆーあいさん）こうち」である。



険しい坂道に張られたロープを登る

住民の手で遊歩道完成

看板やロープで歩きやすい工夫も

うだ。地区公衛協会長の野田一三さん（当時）は、住民が歩きやすくなる場所にして、遊歩道の整備を決定。平成二十年から作業を開始し、四年かけて住民の手に

から「アクア（水）・アドプト（公共空間の美化）・アメニティ（快適環境）」をテーマに地区独自の活動を推進する「東広島市まるごとエコミユニティ事業」を展開。各四十六地区単位で、水にちなんだ空間をアドプト指定し、美化活動の実践を進めていた。

河内地区で選んだ場所が白山である。日本ヶ峰中腹の山で、標高三百八十五メートル。道筋には岩海や石切場跡、そして立派な滝がある。遠くは野呂山、近くには竹林寺、東広島市内の一部が展望できる。この滝は、これまで地元住民からも意識されていなかったそ

よって完成させた。ウォーキング当日、野田さんの説明を聞きながら歩いた。滝への入り口には大きな地図とアドプトサイン（看板）が掲示してあり、道中には「滝まであと〇分」とい



遊歩道に設置されたアドプトサイン。説明をきく参加者たち

農村の暮らしを支えた伝統行事
人の営みが自然をつくる

「山焼き」は農事に先立って行われる一大行事です。県内では北広島町の雲月山（うづつきやま）九百五十三メートル、や安芸太田町の深山（しん）にゆづさん二百五十三メートルが有名です。



雲月山での山焼きで広範囲に煙と炎が立っている

火帯）を作ったり、天候や風を読むなど多くの人手と経験が必要であり、危険を伴います。それでも、古来から山焼きが続いてきたのは、里山の恵みが人々の生活に必要不可欠だったからです。早春に野山の枯れ草を焼けば、樹木の育成を抑えて草原を保ち、牛

に食べさせる餌やかやぶき屋根の材料となる力やを取るな

ど、同じ場所から繰り返し恵みを得ることができました。

しかし、時代の移ろいの中で、燃料革命とともに農業機械や肥料・飼料が変容し、生活様式も近代化して、里山や草原の恵みを生活に活かす機会が薄れ、次第に山焼きは姿を消していきました。ところが近年、新たな視点で山焼きの重要性が注目されるようになりまし。生物多様性を守ろう、山焼きをきっかけに都市部と山間部の交流や観光事業につなげようというねらいから、山焼きが再開されるケースが増えていま。雲月山では、昭和二十年代に途絶えていた山焼きを、平成三年から平成十年までは観光イベントとして、平成十七年からは草原景観の維持と放牧地の管理を主眼に、地元住民が中心となり復活させまし



山焼きした草原に咲くキキョウ

草原景観が維持されているおかげで、キキョウやムラサキセンブリなどの絶滅危惧種も守られています。里山の暮らしには、自然の「復元力」を上手に利用しながら、持続的に恵みを得るという、先人の知恵が詰まっています。持続可能な社会を模索する現代人は、里山からもっと学びたいとありそうです。

（地域活動支援センター

馬場田 真一）

職場環境は快適ですか？

作業環境測定業務【ホルムアルデヒド編】

特定化学物質障害予防規則が改正され、平成21年3月から医療機関などで使用されているホルムアルデヒド（ホルマリン）について、作業環境測定を行う必要があります。

当会は、広島県の登録機関として作業環境測定を行っております。お気軽にお問い合わせください。

○問合せ先 ○ 〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1
(財) 広島県環境保健協会 環境生活センター 環境調査課
TEL: 082 (293) 1511 (大代表) FAX: 082 (293) 5049 URL: <http://www.kanhokyo.or.jp/>



自然界の旬



②8冬の風物詩(炭焼き)の再現

燃料生産から環境学習の場へ 里山の有効利用を求めて

高原の家七塚では、五年前からドラム缶の炭焼き窯を二個作り、炭焼きを楽しんでいます。ドラム缶の炭焼き窯です。容量は少ないですが、一つの窯で一回に、十、二十、三十個の炭が出来ます。周辺が雪に覆われる頃、炭焼き小屋に隠れて炭焼きを始める人は、変人・奇人の類ですが、ほんの五十年くらい前までは、農家の冬の風物詩でした。

高原の家七塚では、里山の手入れ→炭焼き用薪作り・きのこ栽培用原木作り→炭焼き

薪が生活に欠かせない燃料です。炭は暖房用、調理用としてなくてはならないものでした。生活の必需品としての価値を失ってから、炭焼きは急激に消滅していきました。近年、バーベキュー・焼き鳥・蒲焼に利用されていますが、従来の炭焼きを復活させるほどの量ではありません。安価な外国産の炭に太刀打ちできません。

里山の利用の一環として炭焼きを位置づけられ、容易に炭焼き仕事を始めることができ、必要性も生まれます。里山は、従来の燃料の供給源から、自然環境の学習の場、健康づくりのための散歩道、花や木の実を楽しむ場としての再整備が求められています。



炭焼き小屋(左上)、まさわり作業(右上)、炭焼き窯(左下)、まさわり機(右下)

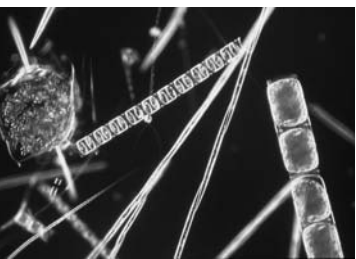
意外な 野外の ガイド ～海の生きもの編～

⑥ マガキ

それをひも解く前に、カキについて少し説明しておきましょう。カキは、イタボカキ科に属する二枚貝の総称で、種類数は世界で百以上と言われています。日本近海に生息

「漁民の森づくり」という活動があります。これは、広島県のカキ養殖業者が行っている植樹活動ですが、海で育つカキと森に、どんなつながりがあるのでしょうか。

理事長 西村 清巳
(このシリーズ終わり)



さまざまな海産珪藻類の顕微

豊かな森が海を育てる

漁民が行う植樹活動

栄養分が豊富に供給されています。そこでは、植物プランクトンの中でも、カキのエサに適した「珪藻」が増殖し、良質なカキが育ちます。しかし、近年、珪藻の生育に必要な鉄分やケイ酸の不足が問題

につながります。また、ケイ酸は、ダム湖で珪藻が増殖する際に消費され減っているのですが、保水力のある森の減少で、ケイ酸を多く含む地下水が減ることも、ケイ酸不足の一因と推察されます。



宮島沖に浮かぶカキいかだ

カキを育てるための森を育てる活動は、宮城県を発端に広島県にも広がり、腐植土を作り、保水力にも優れた落葉樹などの植林が進められています。おいしいカキは豊かな森が育んでいるという、カキと森との意外なつながりがあるのです。

(環境保全課 半田 信司)
(このシリーズ終わり)

暮らしの 身近なエネルギー

広島ガス株式会社 広報環境部
環境担当 番野哲夫

⑥ スマートエネルギーネットワーク

将来にわたり地球環境保全を推進していくため、私たち都市ガス業界では中長期の取り組みとして、分散型エネルギーシステムの実現を目指しております。分散型エネルギーシステムとは、エネルギー（電気や熱など）を使用する場所で必要な量だけ作り利用するシステムのことです。

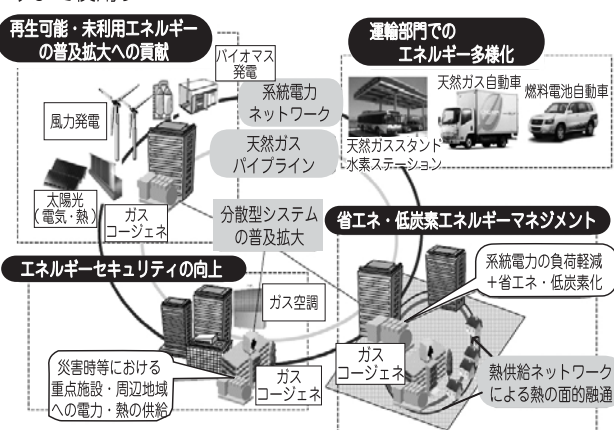
特に電力は、今まで使用

る場所から遠く離れた大規模発電所で作られ、電線等を経由して私たちの家まで送られてきました。分散型では、太陽光発電や以前お話しした「エネファーム」や「ガスコージェネレーション」を使用して、近くで電気を作り出せます。その時の熱も有効利用できるため、エネルギーの無駄が少なく、地球環境にもやさしい生活が送れます。

太陽光発電や風力発電のように自然エネルギーを利用した発電は、発電時にはCO₂を全く発生しませんが、天候により供給が不安定です。それを補完する点でもガスコージェネレーションの併用は、エネルギーの安定的利用に役立ちます。

さらに、東京ガスでは、これらのシステム（分散型、自然エネルギー

低炭素社会の実現に貢献 分散型で電気をつくる



出典：日本ガス協会ホームページより

天然ガス・分散型エネルギーシステムを核としたスマートエネルギーネットワークの構築

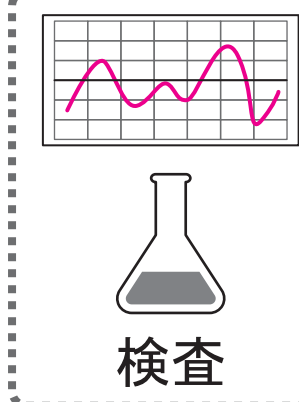
一等)と大規模集中発電の電力ネットワーク、熱エネルギーなどを組み合わせて、エネルギーの効率的かつ有効な活用を促進する「スマートエネルギーネットワーク」を提唱しています。(左図参照)

このネットワークの実現により、種々のエネルギーを最適に組み合わせることで無駄なく効率よく利用できるようになり、低炭素社会の実現に大いに貢献すると期待されています。

(このシリーズ終わり)

水質検査のご案内

井戸水・山水などを安心してお飲みになりたい方へ



検査

適合

不適合

相談

問題解決

再検査

検査項目・搬入方法等詳細についてはお気軽にお電話ください ☎ 082-293-0163

広島県では、一年に1回水質検査を行うことを推奨しています。

HIROSHIMA ENVIRONMENT & HEALTH ASSOCIATION
財団法人 広島県環境保健協会
(水道法に基づく厚生労働大臣登録検査機関)
広島市中区広瀬北町9番1号

元気がない



血液検査で簡単に診断

ホルモン低下で、うつ病に似た症状も



健康クリニック
医 局 武生 英一郎

⑥ 甲状腺の病気

甲状腺ホルモンの不足は、甲状腺機能低下症（甲低）と呼ばれる。甲状腺は、甲状腺ホルモンを分泌する。甲状腺ホルモンの不足は、甲状腺機能低下症（甲低）と呼ばれる。甲状腺は、甲状腺ホルモンを分泌する。甲状腺ホルモンの不足は、甲状腺機能低下症（甲低）と呼ばれる。甲状腺は、甲状腺ホルモンを分泌する。

甲状腺ホルモンの不足は、甲状腺機能低下症（甲低）と呼ばれる。甲状腺は、甲状腺ホルモンを分泌する。甲状腺ホルモンの不足は、甲状腺機能低下症（甲低）と呼ばれる。甲状腺は、甲状腺ホルモンを分泌する。甲状腺ホルモンの不足は、甲状腺機能低下症（甲低）と呼ばれる。甲状腺は、甲状腺ホルモンを分泌する。

甲状腺機能異常の症状

【ホルモン過剰】

- 動悸
- 急激なやせ
- 手のふるえ
- 汗をかきやすい

【ホルモン低下】

- 無気力
- 疲れやすい
- まぶたのむくみ
- 寒がり
- 動作が鈍い
- 体重増加
- 記憶力の低下
- 便秘
- 声がかすれる



甲状腺の病気はマイナーだと思われていますが、意外と多いのです。人口の10%前後が何らかの甲状腺機能異常を抱えているとの報告もあります。そして圧倒的に女性に多くみられます。

甲状腺ホルモンは、発育・成長・新陳代謝などの「元氣」にかかわるホルモンで、これが低下すると、疲れやすくなったり、寒がりになったり、動きが鈍くなったり、まさに元気がなくなったり、まさにうつ病に似たような状態になります。そのため、一見うつ病と思われた人が実は甲状腺機能低下症のことがありま

色は味覚にどのような影響を及ぼすのでしょうか？以前、テレビ番組でメロンの味がきき氷がトンネル内ではイチゴ味に変化することを確認していました。この味覚の変化は、自然光下で色は味覚にどのような影響を及ぼすのでしょうか？以前、テレビ番組でメロンの味がきき氷がトンネル内ではイチゴ味に変化することを確認していました。この味覚の変化は、自然光下で



⑩ 食と色



例がいくつかあります。秋に野菜売り場で目にする松茸の下にはヒバという植物の葉が敷かれています。これはヒバの緑色が松茸の茶褐色を引き立てる効果をねらったものです。また、鯛がクマザサを敷いた上に置かれているのも、鯛の赤

緑の三色の食品群を毎食組み合わせて摂取することもある。呼びかけられています。赤色の食品には肉・魚・卵などのたんぱく質を多く含む。血や肉を作る食品、黄色の食品には穀類・油などの炭水化物・脂質を多く含む。働く力を作る食品、緑の食品には野菜・果物などビタミンを多く含む。体の調子を整える食品」が含まれています。

「目は口ほどにものを言う」という諺がありますが、食を考えると「色は味ほどにものを言う」ともいえるかもしれません。

食品の色をうまく活用して、より良い食材を選択し、美味しく、バランスの取れた食生活をおくっていききたいものです。

（分析三課 吉原 政雄）

赤、橙、黄は食欲増進の効果

味覚にも大きく影響

みんなの助っ人！環境カウンセラー

にいち だいすけ
新瀬 大輔

【登録年度】平成22年度・事業者部門
【専門分野】環境マネジメント・監査、環境計画、その他（環境情報の見える化）
【活動エリア】広島県内全域

省エネルギー関連企業で勤務するかたわら、ボランティア活動に積極的に携わっている新瀬さんに、これまでの取り組みや環境カウンセラーとしての思いについて語ってもらった。

◆これまでの活動について

大学を卒業後、環境コンサルタント企業に就職し、環境影響の経済評価など、環境情報を目に見える形で提供する仕事を行ってきました。現在は、環境コンサルタント企業から転職し、省エネルギー関連企業で企業内発電所のオペレーターをしています。

個人的には、志の高い人たちが集まる場所へ積極的に出かけ、環境に関わる情報収集を行っています。

◆カウンセラーになったきっかけ
高校生のとき、環境問題が話題となったのですが、当時は全く興味がありませんでした。大学進学時に、とある大学のパンフレットを見ていたとき「如何にして環境と

経済を両立させた社会を作るか」という問いかけを目にし、「持続可能な開発」というテーマに強い興味を持ちました。それ以来、環境保全と豊かな社会の両立を自分の使命の一つとして捉え、仕事もプライベートも信念を持って活動しています。環境カウンセラーは、その思いを形にすることが可能な資格だと考え、挑戦しました。

◆これから住民と一緒に取り組みたいこと
環境保全の志はあるけれど、人材難で悩んでいる中小零細企業や



木製ネクタイをする新瀬さん

持続可能な開発が信念

積極的にボランティア活動も

NPOを対象に、環境の取り組みを「見える化」するお手伝いができればと思っています。また、何か社会を良くするのに役立ったり、問題提起をするようなプロジェクトを立ち上げたいですね。

木製ネクタイをしたり、震災ボランティアに参加したりと、問題提起をするような取り組みを行っている新瀬さん。今後も、積極的なボランティア活動に期待したい。

環境カウンセラーへの問い合わせは、環境カウンセラーひろしま事務局【環保協】(082) 293-1512・担当住田まで

人間ドックオプション検査

元気で長生きするための新しいドック（お申し込みはお早めに！）

アンチエイジングドック

フリーラジカル（活性酸素）をはじめ、血管年齢、ホルモン年齢、骨年齢、体力年齢、肺年齢、認知症の有無、腎能力を総合的に把握し、いつまでも若さを保つ、老化予防の知恵をアドバイス。

料金：52,500円

動脈硬化ドック

動脈硬化に焦点を当てた働き盛りの方へのオプション。感化ストレスのマーカー、動脈硬化のマーカー、MC-ファン、頸動脈エコー検査、脈波検査を実施。

料金：25,000円

更年期ドック

ホルモン検査による更年期の判定、および骨粗しょう症検査を行います。性ホルモン（FSH、エストラジオール）超音波骨密度検査。

※対象：女性のみ

料金：7,500円



財団法人広島県環境保健協会
健康クリニック

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1
TEL 082-232-4857 FAX 082-293-2214

※その他、会員制PETドック、政管・健保ドック、特定健診を実施できます。詳細はお気軽にお問い合わせください。



◆省エネ家電導入－発電より効果－

電源別の発電コストを試算していた政府の「コスト等検証委員会」が、原子力や自然エネルギーなど16種の費用を比べた報告書をまとめた。また、家庭の省エネルギーを発電コストに換算すると、いくらの価値があるかも試算した。

発電コストは、2010年と30年時点の1kWhの費用を試算。10年時点だと、原子力や石炭火力が9～10円、太陽光が約30～40円などとなった。太陽光発電は、2030年時点では10～25円前後になると試算した。同委員会は、政府の国家戦略室のホームページに試算結果を公表している。(http://www.npu.go.jp)

家庭の省エネは、1kWhの電気を節約すると、1kWhの発電と同じ効果があると考え試算した。その結果、冷蔵庫などでは、最新の省エネ型を使うことによる1kWhあたりの費用が、国内の平均的な発電費用の8.6円より安いことを確認した。報告書は、省エネ効果の高い照明や冷蔵庫の導入について、「発電以上に効率的な選択肢」と指摘した。

◆一人暮らし3割超す

日本では年々、一人暮らしの人が増え、家庭の規模も小さくなっている。

2010年の国勢調査によると「一人暮らし世帯」は1678万5千世帯で、1995年の約1.5倍に。「夫婦と子どもの世帯」の1444万世帯を上回り、

過去最多となった。全体に占める割合も初めて3割を超えた。特に65歳以上の増加が顕著で、「一人暮らし65歳以上人口」は、65歳以上男性の10人に1人(65歳以上男性の11.1%)、65歳以上女性の5人に1人(65歳以上女性の20.3%)。10年は1995年の2.2倍に膨らんだ。

1世帯あたりの人数も減少。90年の2.99人から、10年は2.42人となった。

◆中電 全原発停止後は夏の電力需給は気温がカギ

政府のエネルギー・環境会議が示した今夏電力需給見通しによると、原発の稼働がゼロの場合、中電の供給力は1234万kW。11年夏の最大電力1083万kWで電力供給の余裕を示す予備率を試算すると13.9%となり、安定供給の目安の8%を上回る。

ただ、夏の最大電力は気温の変化に左右される。猛暑だった10年夏は11年より約1割多い1201万kWに上った。これを

当てはめると予備率は2.7%で厳しい状況となる。

最大電力が過去最高となった07年の1229万kWで試算すると、予備率0.4%。余力5万kWとほとんど無くなる。自動車業界が土日操業にシフトしたり、各家庭が自主的な節電に取り組んだりする動きが、今年も必要になる可能性がある。

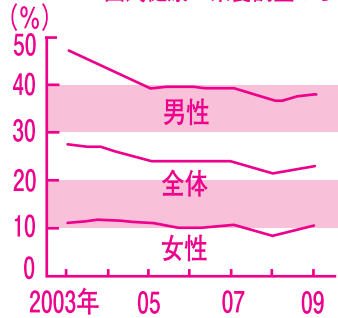
◆喫煙、4割減を目標

国や地方自治体のがん対策の今後5年間の基本となる厚生労働省の次期計画案に、喫煙率削減の数値目標が初めて明記される。喫煙者を4割近く減らす目標になる見通しである。厚労省は、現計画に盛り込めなかった喫煙率削減をがん対策の柱の一つにしたい考え。拠点病院の見直しなどととも2月1日、専門家や患者で構成する協議会に示す。

がん対策推進基本計画の案で、がん対策基本法に基づいて厚労相が作る。次期計画案では、習慣的に喫煙している成人のうち、「やめたい」と思っている全員が禁煙した状態の喫煙率を目標値とする。具体的な数値は、近く公表される国民健康・栄養調査2010年版を基に計算する。09年に約35%だったやめたい人の割合は、10年はたばこの大幅値上げの影響で4割近くに達する見通し。

計画は閣議決定され、国や自治体は目標達成の施策が義務づけられる。国は、たばこの健康被害を防ぐための国際条約に従い、全面禁煙か喫煙室以外を禁煙とする事業所の割合を現在の64%から100%にすることを目指す。たばこのさらなる値上げや公の場や職場での禁煙の法制化、たばこの広告規制や禁煙補助剤の保険適用の拡大なども検討される可能性がある。

(文責：地域活動支援センター)

日本の成人の喫煙率の推移
国民健康・栄養調査から

この事業の最大のポイントは、昨年十二月の2012推進手帖配布と同時に、重点メニューや手帖についてアンケート用紙を配布した点にあります。推進手帖や重点メニューは、推進委員が公衛協活動の必要性を住民にPRし、公衛協活動を研究する上で重要なツールです。今後の公衛協活動の

BESTチェックアンケートにご協力お願いします

推進手帖と重点メニューを振り返る

◆公衆衛生推進委員のみなさまへ
「一万人のBESTチェック事業」は、今年度の重点メニューの一つです。ねらいは、公衆衛生活動を日常生活の中で定着させること、そして推進委員全員に配布している公衆衛生推進手帖(以下「推進手帖」)をもっと活用してもらうというものです。

発展を考えるにあたり、推進委員のみなさまがどのように思い、使っておられるか調査するため、アンケート実施します。配布したアンケート用紙は、両面印刷で、表面に推進手帖について、裏面に広島県・瀬戸内海美化大作戦や一万人のエコチェック事業、一万人の食チェック事業について質問しています。

このアンケートの返送については、ご記入いただいた後、地区・支那公衛協会長を経由し、市町公衛協事務局に集められ、

環境協

ちゅーピーメルマガで情報提供

健康やエコの知恵など配信

当協会は、昨年十二月から中国新聞社が配信する「ちゅーピーメルマガ」のデイルメールを通じて、安心・安全につながる情報を提供しています。

この取り組みは、中国新聞社が展開している『結ぶプロジェクト』安心・安全」の

主旨に賛同した五者が連携して行っています。デイルメールは、消防や防犯、医療や環境などをテーマにした読物(二百字程度)を月曜日から金曜日の五日間、曜日ごとに担当を決めてお届けしています。当協会は、金曜日を担当しており、健康・

食品・食中毒・エコの知恵など、専門性を活かした記事を職員が執筆しています。

(総務課)

平成23年度公衛協ブロック会議

公衛協ブロック会議を、次のとおり開催します。申込みや詳細については、各市町公衛協事務局へお問い合わせください。

■主な内容

- 平成24年度地域活動支援センター事業計画について
- 平成24年度全県共通事業重点メニューについて
- 平成24年度健康感謝募金事業のすすめ方
- 事業に向けた意向調査 ほか

■日時・会場 全会場とも10:30～15:00

- 福山・尾三ブロック 3月15日(木) 環境保健協会東部支所3階大会議室(福山市)
- 北部ブロック 3月16日(金) 三次市文化会館2階大会議室(三次市)
- 西部・呉ブロック 3月21日(水) 広島県公衆衛生会館6階講堂(広島市)

平成23年度 脱温暖化推進員フォーラム
さらなる脱温暖化を目指して

今年度初めて取り組んだコンソーシアム事業(複数の地域協議会による協働事業)の実践事例や課題・情報等を共有し、交流を深めます。



開催日時：平成24年2月29日(水) 10:30～16:00
開催場所：安芸区民文化センター

(広島市安芸区船越南3丁目2-16)

参加対象：地球温暖化防止活動推進員、地球温暖化対策地域協議会会員

プログラム

■コンソーシアム事業の成果発表

- エネルギーセーブ・コンソーシアム(省エネトライアル事業)
- アグリーン・コンソーシアム(緑のカーテン事業)
- アイドリングストップ・コンソーシアム(陸と島のアイドリングストップ事業)

■分科会ワークショップ

上記3つのコンソーシアムおよびチームメートの今後のあり方(仮)

■わがちあい ～次年度の取り組みに向けて～

【問い合わせ】脱温暖化センターひろしま

TEL:082-293-1512 E-mail:hccca@kanhokyo.or.jp

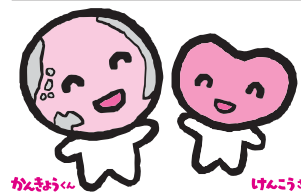
健康感謝募金

～地区衛生組織活動資金募集～

市町別一覧表

(平成24年1月末現在)

健康感謝募金 総額
59,927,449円



健康感謝募金は、昭和35年から実施し、平成23年度で52回目を迎えます。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

市町名	募金額(円)	達成率
東広島市	4,421,595	118.9
三原市	1,824,451	85.1
世羅町	844,750	251.2
尾道市	4,412,020	139.0
福山市	9,585,340	102.0
府中市	1,196,730	137.9
神石高原町	309,200	148.7
三次市	2,672,675	225.9
庄原市	2,699,032	335.9
その他	81,007	
合計	59,927,449	168.0

※この表は、1月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。